

肝臓の脂肪を低減できるアミノ酸

肝臓の脂肪を減らして、健康な肝臓とすこやかな日々へ！

概要

非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)などにみられる肝臓への脂肪の蓄積は、さらに進行することで肝機能障害をはじめ肝硬変といった重篤な状態に発展する可能性がある。一方で肝臓への脂肪の蓄積は本来非進行性(=可逆的)変化であるため、日常的に蓄積した脂肪を低減させるよう努めることで肝機能を正常にでき、食事の改善や運動が推奨されるのはこの観点による。

本発明は、肝臓に蓄積した脂肪を低減させる効果を有するアミノ酸とその組成に関する。

効果

肝門脈血中アミノ酸組成に着目し、健常モデルに比べ脂肪肝発症モデルで低下していたアミノ酸(AA mix、アミノ酸7種のミックス)を補うことで、脂肪細胞中の中性脂肪の低下が確認できた。さらに分析すると、その中でもアミノ酸メチオニン(Met)、チロシン(Tyr)、及びその組み合わせ(Met+Tyr)が前記中性脂肪の低下に対する貢献が大きいことが分かった。この効果はBCAA(分岐鎖アミノ酸、バリン+ロイシン+イソロイシン)を与えた場合より高い。また、メチオニン+チロシンの摂取により、肝脂肪の蓄積が低下し、ALT値が改善することを脂肪肝発症動物モデルを用いた試験で確認された。

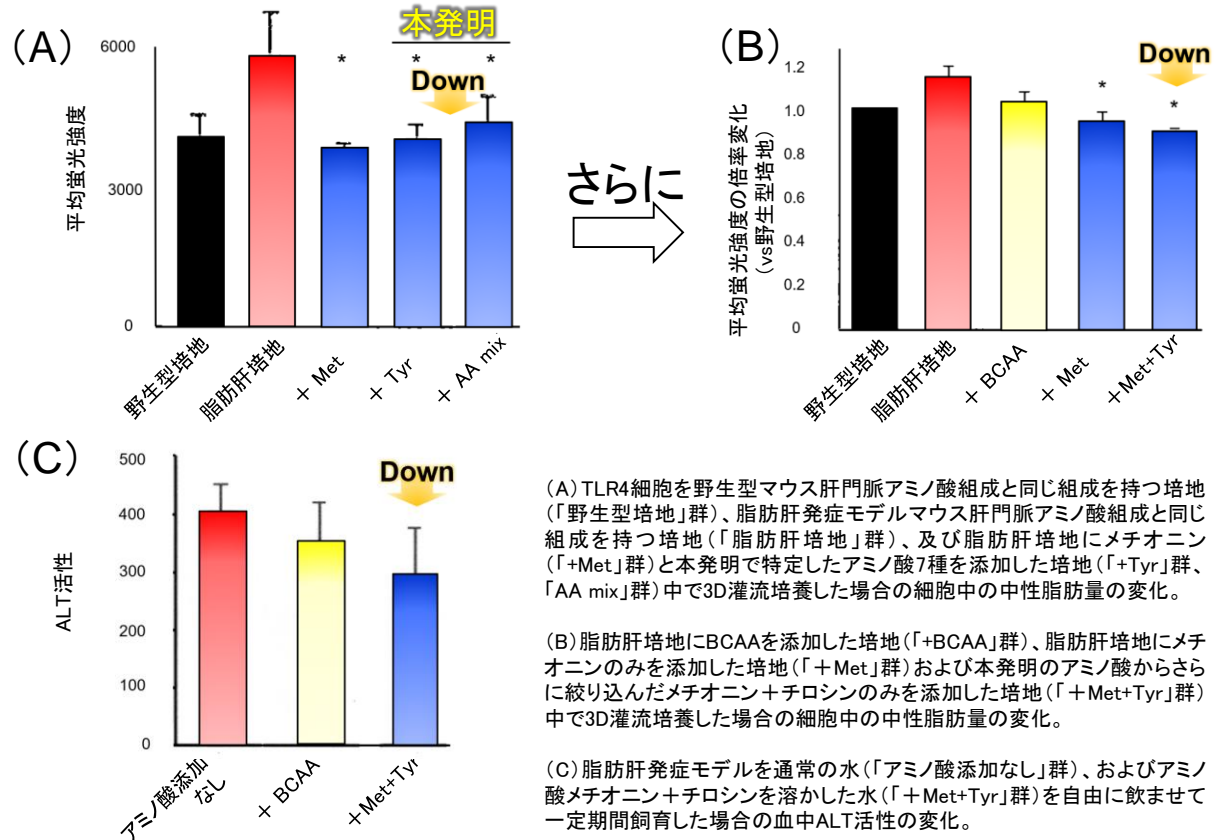
複数のアミノ酸を配合する肝脂肪の低減作用を有する錠剤または飲料といった態様で、健康な肝機能を保つサプリメントや機能性表示食品としての活用が期待される。

特許データシート

公開番号(整理番号): WO2019/160103(T17-026)

発明者: 嘉数英二、佐野晃俊

本発明で特定したアミノ酸添加による脂肪低減効果



連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。